

平成21年度 実務実習事前学習 学習項目および教材一覧

(5) リスクマネジメント						
特に記載しない場合の学生数は60名。			具体的な学習内容	テキストなど		
LS	到達目標			薬学スタンダードシリーズ	第十二改訂調剤指針	ビジュアル
		実施案				補助教材
《安全管理に注目する》						
S501	◎薬剤師業務の中で起こりやすい事故事例を列挙し、その原因を説明できる。	講義1コマ	1)医薬品に関連する医療事故、医療過誤の分類 2) Medikation エラー、ヒヤリ・ハット 3) 調剤過誤 4) どうしてエラーが発生するのか 5) 誘因別による具体的な例	ST(事前学習)p264－273		ビジュアル1 p75他、 ビジュアル4 p57－76
S502	◎誤りを生じやすい投薬例を列挙できる。	講義1コマ	1) 調剤時のエラーの具体的な例 2) してはいけないこと 3) 間違えてはいけない医薬品	ST(事前学習)p274－279		ヒヤリ・ハット集(日薬)
S503	◎院内感染の回避方法について説明できる。	講義1コマ	1) 院内感染とは 2) 院内感染回避の実例 ①標準予防策、マニュアル ②院内対策委員会、対策チーム 3) 院内感染回避における薬剤師の役割 ①薬剤の適正使用 ②無菌調製 ③事故への対応	ST(事前学習)p280－284		ビジュアル4 p130－144 医療機関における院内感染対策マニュアル作成のための手引き(厚労省)、DVD(？)
《副作用に注目する》						
S504	◎代表的な医薬品の副作用の初期症状と検査所見を具体的に説明できる。	講義1コマ 演習1コマ	1) 副作用とは 2) 代表的な副作用の症状と検査所見 ①血液障害 ②肝障害 ③腎障害 ④肺障害 ⑤皮膚障害 ⑥横紋筋融解症 3) 代表的な副作用症状の起因医薬品	ST(事前学習)p285－290	調剤指針p342－356	医薬品副作用情報(厚労省)、重大な副作用回避のための服薬指導情報集(薬業時報社)、患者の訴え、症状からわかる薬の副作用(じほう)、重篤副作用疾患別対応マニュアル(PMDA HP)
S505	◎代表的な医薬品の副作用の初期症状と検査所見を具体的に説明できる。	演習3コマ	1) 代表的な医薬品の副作用を医薬品の薬効別に確認する(S306で調査したグループでさらに詳しく副作用を確認し発表する) 2) 患者の副作用情報から起因医薬品を考察する	ST(事前学習)p285-290－290		
	薬剤師が服薬指導時に利用できるバイタルサインの演習	バイタルサイン演習	1) 聴診器を使用したバイタルサイン確認 2) 血糖値 3) 酸素飽和度(SpO2) 4) 心電計 5) 体温計 6) BMI(体脂肪率)			リカレントバイタル演習実習書
《リスクマネジメント入門》						

平成21年度 実務実習事前学習 学習項目および教材一覧

S506	◎誤りを生じやすい調剤例を列举できる。◎リスクを回避するための具体策を提案する。(態度)	講義1コマ SGD2コマ	1)調剤におけるエラーの分類 2)薬剤の取り違い ①名称類似 ②外観類似 ③薬効類似 2)規格の取り違い 3)散剤のエラー 4)院内製剤でのエラー 5)薬局でのエラーの具体例とそれを回避するためにとられた対応策 6)病院でのエラーの具体例とそれを回避するためにとられた対応策 7)エラーを起こさないようにするために必要なことは何かSGD	ST(事前学習)p291-300	調剤指針p389-398	ビジュアル1 p87他、 ビジュアル4 p57-76	服薬指導リスクマネジメント(日経BP)、医薬品安全使用のための業務手順書(日薬)、新任薬剤師のための調剤事故防止テキスト(日薬)薬局薬剤師のための調剤事故発生時の対応マニュアル(日薬)、武田DVD
S507	◎事故が起こった場合の対処方法について提案する。(態度)	SGD3コマ	1)事故が生じた際の対応で必要なこと 2)薬局での事故の具体例とその対処例 3)病院での事故の具体例とその対処例 4)事故に至らないために必要なことは何かをSGD	ST(事前学習)p301-307	調剤指針p398-400		